

## 2018年3月 浜松聖書集会のご案内

(時間：午前10時～正午)

- 3月 4日(日) 集会 (アクト研修交流センター403号室)  
司会：平井 国雄 感話：溝口 春江  
聖書講話：ヨハネによる福音書 18章 1～18節  
「イエスの逮捕とペテロの最初の否認」 水戸 潔
- 3月 11日(日) 集会 (アクト研修交流センター403号室)  
司会：大手 美千代 感話：生江 扶左子  
聖書講話：エフェソの信徒への手紙 2章 8～9節  
「恩恵としての信仰」 榎本 潤
- 3月 25日(日) 集会 (クリエート浜松 21号室)  
司会：相原 夏江 感話：武井 陽一  
聖書講話：創世記2章 18～24節  
「イサクとリベカの結婚ー人生と結婚」 永井 徹

……通 信……

### ○ 関西地区・内村鑑三記念キリスト教講演会

日時：3月18日(日) 14時～

場所：大阪クリスチャンセンター (JR環状線 玉造 下車徒歩10分)

司会：津崎 哲雄 (淀聖書集会)

講演：高橋 由典 (京大聖書研究会・京大教授)

「真珠を豚に投げてはならない」

武井 陽一 (浜松聖書集会)

「人たらんと欲す」

主催：京阪神聖書研究会連合

### ○ 沖縄問題講演会

日時：3月18日(日) 18:30～21:30 (開場18:00)

場所：楽器博物館5階 研修交流センター51号室

講演：奥間政則 (沖縄在住、1級土木施工管理技士)

「それでも、辺野古新基地はつくれないー国策と闘う土木技術者ー」

共催：浜松市憲法を守る会、日本友和会静岡支部

入場料：無料

## 負罪の意義

内村 鑑三

キリスト、われらの罪を負いたまえりというのは、彼、われらに代わりて、神に罰せられたまえりとの意にあらず、われらの罪をおのが罪なるがごとく感じ、いたくこれを歎きたまえりとの意なり。われら罪を犯して、キリスト傷(いた)みたまわさることなし。そは彼は罪を憎みたもうと同時に またわれらを愛したまえばなり。われらは罪を犯すたびごとに、さらに彼を十字架につけつつあるなり(ヘブル書6・6)。彼の聖体を傷つくるものは鉄のくぎにあらずして、人の罪なり。われら、彼を休めまつらんと欲せば、罪を去りて、これを遠ざくべきなり。(1910年12月)